

学力向上通信

令和6年1月15日

1月号

八ヶ崎第二小学校

新年明けましておめでとうございます。

年末年始はどのように過ごされましたか。クリスマスにお正月など楽しい思い出がたくさんできたのではないのでしょうか。

そんな楽しい冬休みを過ごしながらも、eライブラリにもしっかりと取り組んだ児童が想像していたよりも多くいたので、とても驚いています。12月22日から1月5日までの取組状況を確認したところ、中には自由学習に505回も取り組んだ児童もいました。1年生でも100回以上取り組んでいる児童がおり、ご家庭でのご支援を大変ありがたく感じました。

下表は、ある学年の取組状況です。1回の学習にかかる時間を見ると10秒から30秒の間です。これは、自分に適した課題を選択していると思います。自分に合った難易度の問題を選択するために、学習1回にかかる時間10秒～30秒で解けることを1つの目安とすると良いと思います。

氏名	課題		自由学習回数	総学習時間 (時間:分:秒)	画面滞在時間 平均(秒)
	実行数/出題教材総数	実施率			
■	未実施		60	01:53:30	21.1
■	未実施		35	01:33:01	31.2
■	未実施		32	00:43:55	16.5
■	未実施		30	00:38:29	15.4
■	未実施		30	00:58:33	21.2
■	未実施		24	01:01:48	28.6

○漢字50問テスト結果

2学期末の漢字50問テストに向けて、無限満点漢字テストや校内漢字検定、学習掲示委員会による掲示物の作成や放送による呼びかけを行ってきました。

結果は、9・10月まとめ50問テストの平均点が73点だったのに対し、2学期末のまとめ50問テストは74点と、残念ながら大きな成果は見られませんでした。

クラス別に見ると上がっているクラスとそうでないクラスがあり、現在、学力向上委員会（校内組織）において、各学年における漢字学習の取組方法の見直しや、全校での取組の改善点を検討しています。3学期に向けて、子どもたちの意欲が結果に結びつくよう支援してまいりたいと思います。